

## おじやまします！

本所は、魅力ある会議所づくりのため、職員が会員の皆さまを訪問し、本所へのご意見をお聞きし、制度や事業の一層のご利用を案内しています。立石義雄会頭も職員とともに、会員の皆さまを訪問しておりますので、その様子を報告いたします。

## (株) 中郷

代表者 中郷 典子  
住 所 京・中京区小川通御池上ル下古城町382-1  
TEL 075-222-1161  
Web <http://www.kyoto-nakago.co.jp/>  
事業内容 数珠製造卸

中郷社長(右)に数万種類という数珠をつくりだす伝統の技を説明していただきました(中央は増田さん)



## 亀屋良長(株)

代表者 吉村 良之  
住 所 京・下京区四条通堀川東入ル醒ヶ井角柏屋町17-19  
TEL 075-221-2005  
Web <http://kameya-yoshinaga.com/>  
事業内容 和菓子・京菓子製造販売

和・洋の粋をこえた新しい菓子づくりに挑戦されている吉村専務(中央)と藤田さん(同左)



## そして未来へ

老舗の強み、京都の知恵を活かして

(株) 中郷、 亀屋良長(株)

京都には脈々と受け継がれた伝統の技や美意識などを強みとする老舗企業が数多く存在します。京都産業のさらなる飛躍に向けて、今回はそれら京都ならではの知恵を活用し、新たな顧客の創造に取り組む企業を訪問しました。

数珠の製造卸を専門とする(株)中郷は、本所設立とほぼ同時代の明治18年創業。数珠の長い房を編み上げる技術が高く評価されています。「手に馴染み、心やすらぐ数珠となるよう、腕を磨いた職人が丹念に仕立てています」と中郷典子社長。同社では、伝統産業の「未来の名匠」に認定された増田直子さんをはじめ、先代の高い技術を受け継いだ多くの職人が活躍されています。また、若い世代の顧客を開拓するために、カラフルな色合いやリボン型に房を結び上げた数珠など、若い職人の感性やアイデアを活かした商品開発を進めておられます。

次に訪問した亀屋良長(株)は、江戸時代から続く京菓子の老舗として、京都の奥深い文化や和菓子の技、湧き出る水など様々な資源を大切に守りながら、ライフスタイルや趣向の変化に合わせた新しい菓子づくりに取り組んでおられます。「和菓子に触れる機会の少ない若い女性が、興味をもつきっかけになれば」と吉村良和専務。フランスで経験を積んだパティシエ・藤田怜美さんと新ブランドを立ち上げ、洋菓子の要素を巧みに和菓子に取り入れた商品を展開することで、新たなファンを獲得するとともに、和菓子の魅力もしっかりPRされています。

訪問を通じて、立石会頭は「職人をはじめとする高い技術と創造性をもった人材が京都ブランド、京都産業を支えている」「次代を担う若い力や発想を活かし、商品開発や販売方法など、伝統産業にイノベーションを生み出すことが次なる成長の力ギとなる」と述べました。